



# 広報 なかわだ

## 第 386号

### 2月の予定

主の奉献	2月 1日 (木)
教会委員会	2月 12日 (日)
信徒の会 例会	2月 19日 (日)
灰の水曜日	2月 22日 (水)
子どもと共に捧げるミサ	2月 26日 (日)



## 2012年 2月号

中和田カトリック教会  
広報委員会発行

泉区中田北 1 丁目 9-1  
Tel. (045) 803-6141

<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

平成 24 年 2 月 5 日

Presentation at the Temple ( Stained glass window in St.Michael Cathedral. Toronto.)

## 四旬節について

主任司祭 小林 陽一



今年の2月22日は「灰の水曜日」ですが、四旬節は、この日から4月7日(土)までとなっております。四旬節は、キリストが40日間荒野で試練を受けたように、信者もキリストの苦しみを自分の苦しみとして受け止める期間です。そして、復活したキリストと共に、私たちも主の復活の喜びをいただきます。

四旬節中絶えず心に留めたいことは、十字架の上で苦しむ主イエスの苦しみを我が苦しみとして受け止めることにあります。この期間、毎金曜日に十字架の道行きが聖堂の中で行われますが、都合をつけて出席すると、大きなお恵みをいただきます。

昨年5月、中和田教会の聖堂内がガラッと変わりました。祈りやすくなったと言う人もあります。聖堂の中にマリア様が居られるような気がすると言う方もおられます。

四旬節中、この聖堂を訪れて、5分、10分、20分の時間を生かして黙想をしてみましょう。生活していく上でのよい生きるヒントを頂けることもあります。祭壇の前面、朗読台や復活したキリスト像を見ているだけで、イエス様を囲む人々、キリストご自身の温かさや、ほほえみを垣間見ることができると思います。黙想している時、自分の生の姿、ありのままの姿を見ることがあります。それをそのまま受け容れましょう。

2月22日(水)と4月6日(金)は大斎・小斎を守る日ですが、自分が犠牲を払うことを大切にして、食べ物の犠牲と合わせて、人に喜んでもらう時間を取り、そうしたことのために使う時間を神様に捧げることは、よい捧げ物になると思います。四旬節を有意義に過ごし、充実した復活祭を迎えたいものです。



日	曜		ミサ・勉強会	備考
2	木	主の奉献	祭日ミサ(10時)	
3	金	初金	初金ミサ(10時)	掃除
4	土		主日ミサ(18時)	
5	日	年間第5主日	主日ミサ(9時)	
11	土		主日ミサ(18時)	掃除
12	日	年間第6主日	主日ミサ(9時)	教会委員会
18	土			掃除
19	日	年間第7主日	主日ミサ(9時)	信徒の会 例会
22	水	灰の水曜日	ミサ(19時)	
25	土			掃除
26	日	四旬節第1主日	子どもと共に捧げるミサ(9時)	ミサ終了後サロン

## 教会委員長就任のごあいさつ

上野 厚

この度、新教会委員長をさせていただくことになりました。次期委員長のお話があった際適任ではないと考え躊躇致しました。前岩淵委員長様や委員会のスタッフの皆様からサポートがいただけるとのことでありお引受け致すことになりました。神父様の御指導の下頑張りたいと思っております。しかし何と言っても信徒の皆様全員のご協力が無いと何も出来ませんので、重ねがさね宜しくお願い申し上げます。

さて、引継ぎを受けたところでは、当教会が取り組まねばならぬ課題は数多くありますが、次の5点が特に重要かと思われまます。

1. 司教教書による地区共同宣教司牧（「祈る力」、「伝える力」、「証しする力」を育てる）への取り組みを一層推進する。
2. 一般会計、建設会計の収入の先細り化傾向に対する対応策を検討する。
3. 若い人達との連帯を推進する。
4. 未洗者や当教会に籍を置かない信徒の方々への迎え方を考える。
5. 外国籍や外国からの来日信徒の方々をどう迎え入れ溶け込んで貰えるかを考える。



これらの他にも多々あると思われまますが取り敢えず挙げてみました。どのようなことでも結構ですから御意見をお寄せ下さい。

## 教会委員長退任のごあいさつ

岩淵 英介

早いもので、委員長になりましてからあっという間に二年間が過ぎてしまいました。

委員長になるまで、何も貢献できず、何も知らない私でしたが、何とか皆様と楽しく二年間を過ごすことができましたのは、ひとえに皆様のご指導とご支援、御協力によるもので、心から感謝申し上げます。この二年間、聖堂の整備、バザーの復活、堅信式等の各種行事、信徒の会の発足、ガーデンパーティーや忘年会等の新しい試み、大震災復興支援等色々なことがありましたが、どれも多くの皆様の方々の献身的なご努力で実現できたものです。まさに中和田教会の団結の力が発揮されたものと思ひます。

委員長になって良かったことがいくつかありました。勉強になったこと、色々な機会に皆様とお話しできたこと、他の教会も含めて交流が広がったこと等色々ございます。

しかし、最もうれしかったことは、この教会がやはりみんなの力で動いているということに再認識できたことです。中和田教会は元々家庭的で力を合わせて物事を進めて行く良い伝統がありましたが、皆の力が一つにまとまれば大きなことが実現できるということにあらためて痛感しました。細かい意見の違いなどは乗り越えて、みんなで力を合わせていくということがとても大切です。親睦のための行事も単なる楽しみというだけでなく、互いによく知り合い、仲良くなり、力を合わせていくという雰囲気醸成するために重要だと感じました。そのような意味で夏のガーデンパーティーや、年末の忘年会等も企画させて頂きました。そして親睦をターゲットに置いた信徒の会が発足し、軌道に乗ってきたのは非常に良いことだと思ひています。

このように良い経験ができる機会を与えて頂いたわけですが、このような機会は、多くの方に経験して頂いた方がよいと思ひます。また委員長や委員は、同じ人が何年も続けるべきではないと思ひています。委員は奉仕でもあると考えるとやはり多くの人で助け合い、交代していく雰囲気を作っていくべきです。また同じ人が何年も続けるとどうしてもマンネリ化しやすく、活性化できなくなってしまう。こうした理由から、委員長就任の時からずっと、委員会の固定化を打破すべく御協力下さい、また私自身も二年で必ずやめますと言ひ続けてきました。今回上野さんのように立派な方が快く委員長ご就任をお引き受け下さいましたので、本当に感謝しております。

中和田教会にはまだ様々な課題が残っていますし、宣教司牧関係など重要事項も色々ございます。これらの課題や重要事項を意識しながら、上野さんをもり立てて一歩一歩進めて行ければこの教会はますます良くなっていくと確信しています。

新体制のもとで皆様、これまで通り宜しくお願い致します。

二年間ご指導、ご支援、御協力、本当にどうも有り難うございました。

岩淵さん、  
ありがとう  
ございました！



なか  
わだ  
の  
声



晴天に恵まれた昨年末の12月23日、「泉区民クリスマス」が600名あまりの来場者を迎えて行われました。参加教会の一部による合奏やコーラスがクリスマス気分を盛り上げましたが、中でもゲストを迎えての演奏がとても好評でした。また、本番を前に、聖歌隊が緑園都市の高齢者施設「花の生活館」を訪問し、共に歌うひとときをもちましたが、大変喜ばれ、来年もまた・・・との希望が寄せられています。いずみ中央駅前でのキャロリングには事前に用意した80部の歌集がすべて捌け、集う方々が年々増加しているという実感があり「感謝」でした。

来場の方々をお願いした東日本大震災支援金は55,172円が集まり、これは社協を通して寄付いたしました。また、「区民クリスマス」への支援金も9,503円が寄せられ、皆様の応援をたいへんうれしく思いました。(石井)

## 初聖体のおべんきょうをスタートします！

要理学校

2012年4月8日(日)の復活祭の主日に初聖体を予定しています。

昨年まで、「王たるキリスト」の主日に行なっていましたが、秋は学校や地域のも行事多くいそがしいため、復活祭の主日に初聖体を行い、協会全体でお祝いをしていただけたらと思っています。

1月より日曜日のミサ後、初聖体にむけてのお勉強を始めております。

小学校1年生以上で、初聖体を受けたいと思っているお子さんがいらっしゃいましたら、小林神父様または要理学校 森脇さんまでご連絡ください。

初聖体にむけて、中和田教会の皆さんのサポートとお祈りをおねがいたします。



## 福祉Gからのお願い 《布切りの作業をします》

昨年からはじめています、マザー・テレサ創設の「神の愛の宣教者会」へ届けるためのパッチワーク作りに使う布を裁断する作業をいたします。

皆さまから提供して頂いた布地もたくさん集まっています。

ご都合のつく方は、毎回でなくても結構ですから、お手伝い頂ければ助かります。

■作業日 毎月第3月曜日 10:00~12:00 ■場所 新集会室2階和室



## 「セシリア会」へのお誘い

「セシリア会」は、毎月第1および第4水曜日の午後12時30分~14時まで、中和田教会で楽しく歌っているグループです。



ご指導下さるのは、区民クリスマスの聖歌隊でもご指導されている中原先生です。主日に歌う答唱詩編の練習やバッハとかヘンデルなどの易しい曲を選んで教えて頂いています。私たちが希望する曲も取り上げて下さいます。

興味のある方は、ご一緒に歌いませんか？ 信徒でなくても結構です。お友達も誘ってご参加になりませんか？ お待ちしております。(お問い合わせは、石井悠子まで)

## 「信徒の会」：1月度例会から(1月15日)

1月の「信徒の会」例会は15日、ミサ後に行われました。今回は20名以上の方々が集まり、いつもの通り、一同輪になって、リラックスした雰囲気が始まりました。

委員会報告や「福祉懇談会」、「聖歌の集い」などへのお誘いがあった後、教会の活性化を図るにはどうすれば・・・というお話も少し出た中で、ベトナムの方々との交わりがもう少し深くなるといいですねという皆様のお声が印象的でした。

次いで、まず、会長から、この会のミッションは《親睦に徹すること》であることが、改めて確認され、続いて2011年を振り返っての報告がなされました。

皆様も思い出してみてください。例会を通しての分かち合いのテーマは、『介護』『交わり』でした。イベントとしては、ガーデンパーティへの協力と、年末の忘年会の実施がありました。また、サロン(毎月第4日曜日ミサ後)の運営を、親睦の一環と捉えて、委員会から引き継ぎをいたしました。

今年の目標は、「誰でも、いつでも、自由に参加できる、会費なしの会」の位置づけを続けていくこと(ただし、行事の際は、その都度必要な費用を徴収する)。

活動計画としては、引き続きの分かち合いは、岩淵氏をモデレータに、「交わりとしての教会」を3つの切り口を通して理解を深めて参ります。また、皆様のご希望にそって、いろいろイベントを考えて参りますが、まずは、横浜天主堂献堂150周年の巡礼を兼ねての行事を実施する予定です。その節は、ぜひご参加下さるようお願いいたします。

(小野 雅彦、岩崎 好愛)



## 総務Gからのお知らせ(住所変更)



武石様ご一家が  
中田南から和泉町へ(B地区からC地区へ)  
住所変更されましたのでお知らせします。

マリア・テレジア  
マリア・インマクラータ  
使徒ヨハネ  
フランシスコ・ザベリオ  
ジュスト

武石 真由美 さん  
奈美子 さん  
真太郎 さん  
由佑紀 さん  
勝未 さん

## 委員会だより

(文中敬省略)

△1月8日(日) 13名出席▽

### 報告事項

●12年2月スケジュールの確認

・灰の水曜日ミサ開始時間は19時

●月修資料の説明・配布

・トピックスとして

・第31回春期典礼研修会の受講者募集、

・共同宣教司牧ニュースN.13を増刷

して全信徒に配布、など

### 各グループからの報告

●典礼：下村

・初聖体は従来「王であるキリスト(祭

日)」に行なってきたが、父兄の要望を

受けて本年より復活の主日に実施する

・典礼ミーティングを再開して、2012

年は「集会祭儀式次第」の中和田版

をつくっていく

・2011年度実績は、通夜式のマニユア

ルをつくったこと。男性信徒の参加

が少なかつたので、出席して欲しい

・典礼委員交代：下村↓大宮

●宣教：井上

・2011年は、堅信に追われた年だった

・堅信の勉強の課程で気がついたこと

だが、小さいときから、もっと聖書

に親しむ指導・配慮が必要と感じた

△小林神父コメント▽

・堅信の勉強はいろいろやって来たけれど、

「聖書に関心を向ける」ことは今まで出来

ていなかった点である。これからのいろ

な場を通して注力する。

・夏季合宿は、聖光学園で行なわれた

が、中和田から参加した児童は1名

であり、多くの子どもたちに参加し

てもらおうように努力する

△Q▽一名しか参加しなかった理由は？

△小林神父コメント▽

○お母さん方の都合によることが多い。

加えて、お母さん方は、合宿の準備がよく

為されているのかすごく心配されている

○父兄会を開催して、ご父兄に説明して理

解を頂く機会をつくった方がよいと思う

○また、若いお母さんたちも準備・運営に

参加して頂いた方が理解が深まると感じる

・湘南キリスト教セミナーは、本年は

藤沢教会で開催される。候補者の絞

り込みも進んでいる

・中高生会は第3日曜日に行なうこと

が、次第に浸透してきた。

●宣教：石井(悠)

・泉区民クリスマスには中和田教会か

ら10名が奉仕に参加、また小林神父

はじめ多くの信徒に会場頂いた。

全体として出演者込みで六〇〇名程度

の規模となり、これまでになく盛況

だった。感謝。

△岩淵委員長コメント▽

○宣教の活動を通して、若い世代の参加

が見えてきたことはよかった

○とくに、堅信式が、若い人にとって宣

教部門の活動に参画する良いきっかけ

になった

●要理学校：保科 別紙活動報告

・2011年度も代表リーダーの設置が望

ましいが無理があり、いろいろな仕

事を分担して取り組んでいく。連絡

窓口は保科さんが担当する

・2011年度の役割分担は既に決定済み

・夏期合宿への参加は、要理学校でも

声かけしている。中和田内の夏期学

校については7月の第4日曜日を目

処に検討を進めていく

●福祉：中島

・福祉Gで、福祉関係会計の運営・管

理を行なえる仕組みができた。

・教会に来られない方々へ「広報なか

わだ」をお届けすること、東日本大

震災義援金送付、支援Tシャツ/エ

コバッグ販売、お米/肉の抛、衣類、

毛布などの収集・抛、パッチワー

ク用布収集(神の愛の宣教者会)な

どの活動内容実績を報告

・独居の高齢者に対する支援を推進し

ているが、課題が多い

△いろいろなコメント▽

○福祉Gの活動の幅が広がったこと、ま

た信徒の理解を得て多くの支援Tシャ

ツを販売、支援物資提供、等が出来た

ことの意味は大きい(岩淵委員長)

○福祉Gで福祉会計管理することを始め

たことは大きな前進。次は「愛の献金」

全体を福祉Gで所轄することが課題で、

更に、中和田固有の「愛の献金」方式

が時宜に当たっているのか、再考の必要

あり(甲斐) ↓本件は、委員長申し送

り事項とする(岩淵委員長)

○仕事などで、平日ミサにしか来られな

い方々もいるので、平日ミサ予定をよ

く周知することが大切(保科)

●財務：甲斐

・2011決算/2012予算案の審議

△いろいろなコメント、課題▽

○2011決算で、収入は対予算135%と

なっているが、月定献金に課題があり、

将来像の構築が必要

○いろいろな点で、詳細分析が必要

○何年経っても、教育養成費は対予算

50%程度の実績でしかない。成り行き

まかせではなく、最も重要な次世代の

育成をもっと計画的に行なうべき

○他教会の例を学ぶことも重要

●行事：武田(幸)

・降誕祭、ハートイ、賀詞交歓会は無事終了

・2011年度の各地区代表を選任中。教

会委員会には地区代表が2名ずつ交

代で出席する仕組みにする

・「バザーの今後」については、岩淵委員

長起案の工程表に基づいて検討を進める

●營繕/建物を考える会：福島

・中期的展望で、最大案件は屋根の補

修(概算で四三〇万円)

・実績として、土足化に伴う掃除の仕

組みを確定して運営、常態化した

いつもの事ながら、教会周辺の改修

保全について武田さんご一家に多大

なご貢献を頂いた

・今後の修繕予定項目としては、玄関

スロープ滑止めの貼替え、工具充実等

●広報：小野

・広報委員交代：小野 ↓今井、

・小野/岩崎は広報G内支援に徹する

・内容マンネリ化打破に向けて、新し

い視点で、新広報委員に刷新して頂く

・広報の2月号に、初聖体のお勉強を

開始する旨掲載願いたい(小林神父)

●信徒の会：小野

・会長/副会長は、2年任期のため、

の小野/岩崎があと1年間留任

・発足以来1年間の実績としては、月

例の例会で「分ち合い」、加えてガー

デンパーティー、忘年会などのイベン

ト運営への参画、サロン運営など

・2011年度も「会費無し、自由参加」

という位置づけを継続する

・従来イベントに加えて、「ミニ巡礼」

などを企画・運営していく

●総務：小山(恭)

・総務委員交代：小山(恭) ↓岩淵(英)

・2011年は、昨年の活動を維持・継続する

### 討議事項

●来年度体制(信徒大会をもって交代)

・教会委員長交代：岩淵/上野

・交代する各委員は、前掲済み

●信徒大会式次第

・岩淵委員長原案を基に、順序など調整

●小林神父の話(既に上記で議論され

ている項目を除く)

●聖公会とカトリックの合同礼拝：1

月22日(日)於雪ノ下カトリック教会

●2011年度の一粒会大会は9月22日(土、

秋分の日) 担当は神奈川第4地区

●第5地区福祉懇談会：1月22日(日)

於片瀬教会

●2012年の『目標』をつくりたい

●一粒会中和田小教区委員の交代：

竹内/上野(明) ↓井上/石川

以上

(次回は2月12日)